



～市民と響き合う議会～

八王子市議会だより

令和7年(2025年)
第1回定例会

No.278

令和7年(2025年)
5月1日発行

令和7年度当初予算案を可決

「すべての人が輝き、
やすらげる街へ」
に向けた予算を議会がチェック!

「安寧 咲きほこる」(富士森公園)

今号は、市内在勤のI.Yさんの作品です。

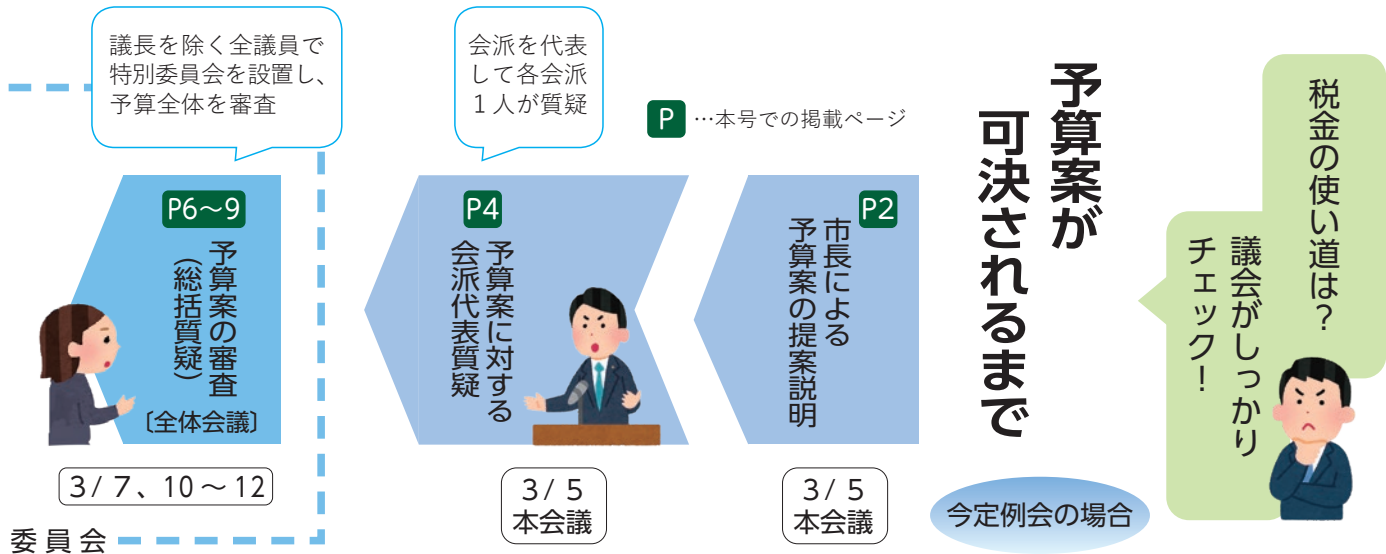
 富士森公園

野球場やこども広場等がある本市の代表的な公園。

市民の平和の象徴として、園内に建立された「平和の像」の周りには、新緑が生い茂り、色とりどりのツツジが咲き誇ります。

向けた予算を審議 柱を据え施策を展開

市長が提案した7年度当初予算は、予算等審査特別委員会で審査し、本会議で記名投票により原案のとおり可決しました。
2～9ページでは、予算審議の主な内容を掲載しています。



市長が提案した7年度当初予算は…

7年度予算の詳しい内容はこちら→



提案説明を行う
しやけ
初宿市長

予算総額4,578億287万円のうち、
一般会計は2,359億円 (前年度2,272億円)

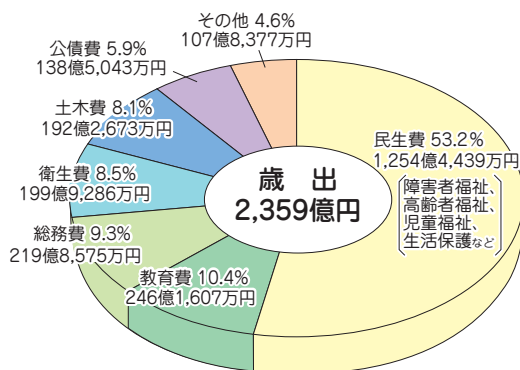
- 3つの柱
- ① 市内経済の成長・発展につながる取り組み
 - ② 観光資源を活用した賑わいの創造に向けた取り組み
 - ③ 八王子市を支える人財の確保・定着・育成を図る取り組み

市の基礎となる取り組み 市民の安全・安心につながる取り組み



歳出の特徴

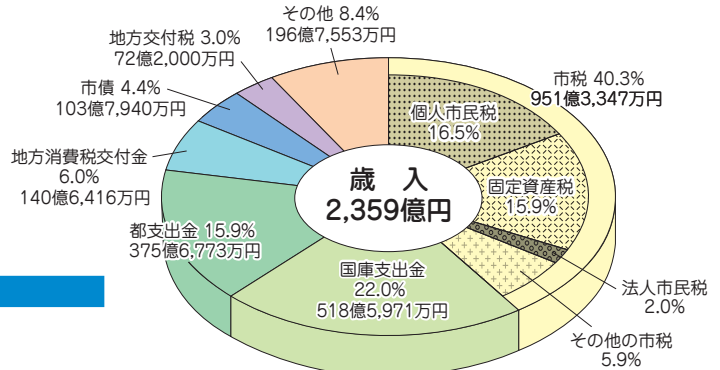
- 給食センターの整備や川口図書館等の大規模改修工事の完了に伴う投資的経費の減
- 児童手当の制度改正や障害者自立支援給付対象者数の増などによる義務的経費の増



こう使われる

歳入の特徴

- 物価高騰への対応等に必要な財源確保のため財政調整基金※を取り崩し
- 定額減税の終了による個人市民税の増などの市税収入の増

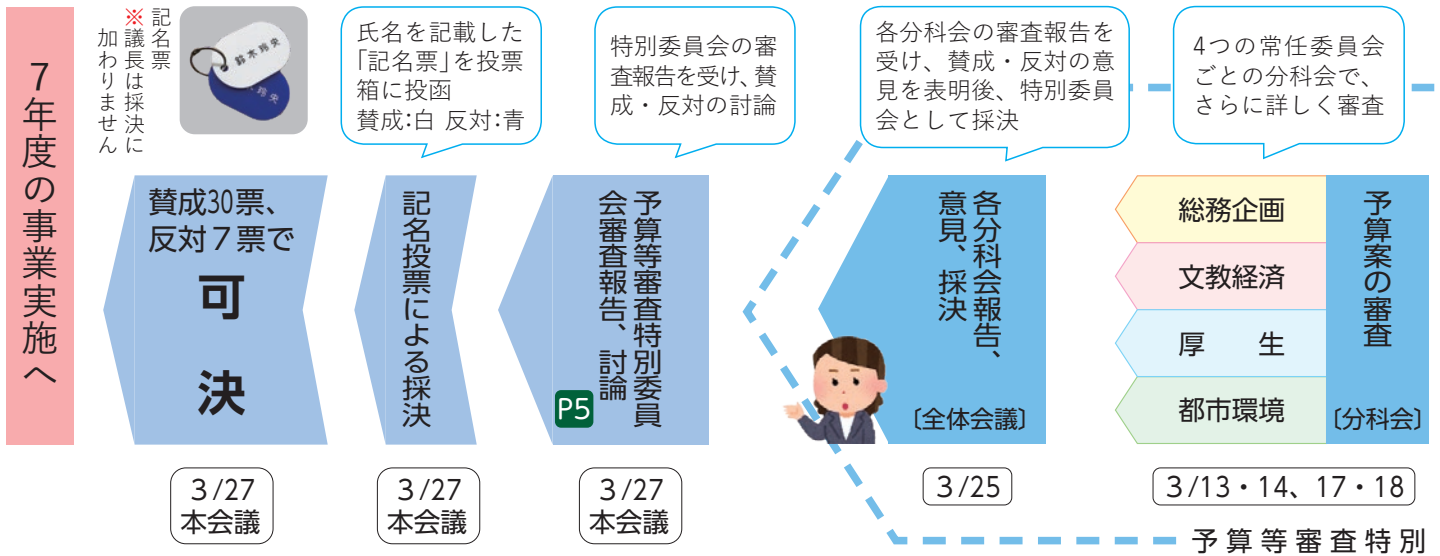


この財源が

※地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための資金を積み立てる基金(貯金)

令和7年度
当初予算審議

「すべての人が輝き、やすらげる街へ」に 市の基礎となる安全・安心の取り組みの上に、3つの



議長を除く全議員による記名投票



委員長による
審査報告



都市環境分科会

議員がチェック✓した、主な市の取り組み

市民の安全・安心につながる取り組み

- 生活安全対策
- 災害対策
- 障害者支援
- 予防接種

観光資源を活用した

賑わいの創造に向けた取り組み

- 観光資源の魅力発信
- 日本遺産の活用
- 都市景観の形成
- M I C E の推進

市内経済の成長・発展につながる取り組み

- 企業立地の促進
- 八王子駅南口集いの拠点整備
- 旭町・明神町地区周辺まちづくりの推進
- 道路の整備

八王子市を支える

人財の確保・定着・育成を図る取り組み

- 子育て支援
- 学園都市づくり
- 学校教育
- 市職員の人財確保・育成

主な質疑内容は
次のページから！



予算審議の様子は、P 9 の二次元コード
から録画配信で見られるよ！

会派代表質疑

録画配信は
こちら⇒



3月5日の本会議で、市長が提案した予算案に対して、各会派が代表質疑を行いました。
主な質疑の要旨を発言順に掲載しています。

わが会派は 予算のここをチェック！

地域公共交通の充実へ

八王子市議会公明党

渡口 禎



問 自動運転バスなどの新しい技術等を取り入れながら、地域公共交通のさらなる充実を目指す取り組みを聞きたい。

答 これまでの地域交通事業の取り組みを踏まえ、地域の特性に応じた新しい交通システムの早期導入への検討を事業者等と進め、地域公共交通の充実につなげていく。

新たな予防接種助成の効果は

問 新たに予防接種の助成を行うが、その効果は。

答 幼児等への三種混合ワクチンは百日せきのまん延予防、男性へのHPV※ワクチン

はがん予防に効果があるほか、小児インフルエンザワクチンは重症化予防だけではなく、子育て家庭への支援にもつながる。接種しやすい環境整備に取り組み、市民の安全・安心につなげていきたい。

老朽化した管路への対応は

自民党新国会

岩田 祐樹



問 他県で発生した道路陥没事故を契機に、老朽化し耐用年数を超えた下水道管の問題が注目されている。7年度予算における管路費で、どのように対応していくのか。

答 補修や管路内の調査等の費用を計上しており、予防保全に重点を置いた維持管理に努めていく。また、補修等の優先順位の精度向上に取り組むとともに、先端技術導入にも目を向けていく。

財政健全性確保の取り組みは

問 財政の健全性確保の視点における7年度予算の取り組みについて聞きたい。

答 将来の歳入確保に向け、新分野での企業誘致に引き続き取り組むとともに、官民連携等による事業展開を行い、行政サービスの質の確保と持続可能性の両立を図っていく。

文化財の保護や活用の拡大を

立憲民主・市民の会

森 喜彦



問 本市の日本遺産「桑都物語」を活用し観光事業や地域活性化に取り組んでいるが、未指定文化財も含め、より多くの文化財の保護や活用等にもつなげるべきではないか。

答 8年度開設に向け整備中の歴史・郷土ミュージアムで、歴史文化の価値と魅力を発信するとともに、事業者等との共創を推進し、地域社会全体で次代へ継承していく。

職員の人財育成への考えは

問 業務を適正に執行していくためには、専門性の高い人財を育成することも重要と考えるが、今後どのように人財育成と定着を図るのか。

答 自律的にキャリア形成できる人事制度の構築と、多様な経験を積める環境整備で、成長実感と働きがい高め、育成と定着を図っていく。

聞こえに関する支援の充実を

日本共産党
八王子市議会議員団

市川 克宏



問 聞こえに困難を抱える高齢者が健康的な日常生活を送るため、補聴器購入費を補助するとのことだが、コミュニケーションの機会確保など総合的な支援への考えは。

答 購入補助だけではなく、高齢者の聞こえのコミュニケーション支援の実施で、加齢性難聴の早期発見・対応を行うことで、社会参加の障壁を下げられると考えている。

加入者の国保税負担の考えは

問 一般会計から国民健康保険(国保)特別会計への法定外繰入金を計上しないことは、加入者の負担増となり、社会保障制度としての役割の否定と考えるが認識は。

答 国保加入者以外の方との負担の公平性などを十分に考慮した上で、税率を適用すべきと認識している。

※ヒトパピローマウイルスの略で、主に性行為によって感染するウイルス。中咽頭がんや肛門がんなどの疾患の原因になることがわかって

討論

7年度予算案 このような理由で

賛成しました

反対しました

3月27日の本会議で、7年度予算案の採決に先立ち、議員が賛成・反対の立場から討論を行いました。

ここでは、各議員の主な討論内容を掲載しています。

討論の録画配信はこちら⇒



賛成

八王子市議会公明党
渡口 禎



選ばれる自治体として行財政運営を

本予算は市税収入増や市債残高減など、財政の健全性を堅持した予算編成であると評価する。また、運転手不足等によるバス路線の廃止等で移動手段が減少する中、自動運転バスの実証実験への取り組みに期待しており、今後の地域公共交通の充実につなげてもらいたい。

要望してきた市内各駅におけるホームドアの設置が進むことは、大きな前進である。今後も、選ばれる自治体として効果的な行財政運営に取り組むことを求め、本予算に賛成する。

賛成

自民党新政会
小林 秀司



将来を見据え企業立地の実現に期待

7年度予算は過去最大規模であるが、予見される歳入と歳出の開きの抑制を念頭に置いた編成であることを評価する。

編成方針では、中核市権限を活用し、独自の事業展開を図るとしているが、将来に向け、自主財源を増やす観点からも、企業立地の促進は不可欠と考える。7年度は新たに盛り込んだ支援で企業立地の促進を図り、結果に結び付けることを期待する。事業の選択と集中で、未来への賢い投資を進めることを求め、本予算に賛成する。

反対

日本共産党
八王子市議会議員団
望月 翔平



国保税の値上げは認められない

国保税において、市から都への納付金が減額されたにもかかわらず、その減額分を市民へ還元せず、一般会計からの法定外繰り入れも行わないことは、加入者のさらなる負担増となる。社会保障は支払う能力に応じた応能負担が原則であり、国保税の負担を増やし続ける市の姿勢は、決して認められない。

上がらない賃金や異常な物価高騰などで市民から悲鳴が聞こえる中、厳しい市民生活に向き合い、寄り添う予算編成とはいえず、本予算に反対する。

賛成

立憲民主・市民の会
安藤 修三



堅実な予算で質の高いサービスを

7年度は扶助費をはじめ、義務的経費が増加傾向の中、投資的経費を圧縮し、市債残高縮減や基金増加など、堅実な収支の予算としたことを評価する。

自然災害が多発し、急激な物価上昇が続く中、市民の暮らしは痛み、将来への不安が高まっている。市は最後の砦として、今後も持続可能な財政基盤の上で、質の高い市民サービスを提供していくことを期待するとともに、必要な投資についても積極的な検討を進めることなどを要望し、本予算に賛成する。



教えて！市議会??
～討論編～



採決前にやっている討論で、何??

議員が意見を表明し、その理由を述べることができるんだよ

何のためにやるの??

意見の違う議員を自分の意見に賛同させるためだよ

討論は見られるの??

本会議を傍聴すればOK！インターネットでも見られるよ



諸派

反対

金子 亜希子



予算の編成方針の軸から、社会福祉政策が抜け落ちていくように感じる。社会的に弱い立場の方や、そのケアを担う方のため大切な税金を使うことを強く求め、本予算に反対する。

賛成

及川 賢一



厳しい財政状況乗り越えるには、市民の力を借りたまちづくりが欠かせないと考える。事業を見直す中でも、市民協働に関する補助金の適切な予算化を求め、本予算に賛成する。

事業見直しの中でも適切な予算化を

公共サービスのあり方に疑問

諸派II会派に所属しない議員



予算等審査特別委員会
の審査から

市民のお金

どのように使う？
どのようにいかす？

総括質疑



中島 正寿 委員長



市川 克宏 副委員長

7年度予算案は、本会議で予算等審査特別委員会（中島正寿委員長、市川克宏副委員長）に付託され、全体会議と分科会において慎重に審査しました。

ここでは、3月7日から4日間の全体会議で行った総括質疑の主な質疑と答弁の要旨を掲載しています。

市民の安全・安心の確保や市内経済の発展、人財確保・育成につながる施策を予算化する。

問 7年度当初予算編成の基礎となる「市民の安全・安心につながる取組」に対する考えは。

答 誰もが安心と安らぎを持つていきいきと暮らすことが重要と考えている。そのため、日常と非常時の区別なく、災害や犯罪等の危機から市民を守ること、感染症等を予防することなど、安全・安心につながる取り組みをすべての施策展開の基礎として、予算編成を行った。

問 事業の選択と集中という観点が必要なか、厳しい予算編成であったと考える。結果として過去最大規模の予算となったが、その要因と編成の方針について聞きたい。

答 予算増加の要因は、義務的経費である扶助費を中心とした民生費の大幅な増と分析している。編成に当たっては、すべての事業をゼロベースで見直し、限られた時間ではあるが、1件ずつ内容を掘り下げ精査した。

問 6年度と比較すると、義務的経費が上昇し、依存財源も増加している。この傾向を踏まえ、今後、市独自の施策を行っていくことが難しくなるの

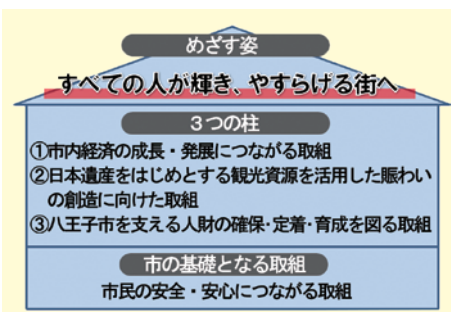
7年度予算「すべての人が輝き、やすらげる街へ」に向けて

ではないか。

答 本市の経営計画では、増加する義務的経費への対応を含めて経営改革を進め、施策の着実な推進と、財政健全性の維持を図るとしている。引き続き経営改革を進め、財源確保に努めていく必要があると考えている。

問 本予算では重点的に取り組む3つの柱を掲げているが、実施した事業の効果を測定する仕組みが必要ではないか。

答 市民から信頼される市政を展開する上で、データなど根拠に基づく事業の推進は必要不可欠である。「市民の安全・安心につながる取組」を基礎とした3つの柱をはじめ、事業の目的等を明確にし、根拠に基づく分析を行い、行政評価なども活用しながら効果を示していく。



市民の安全・安心を確保する取り組みを基礎とし、3つの柱につながる施策を予算化

安全・安心の確保のため、生活安全対策を実施するほか、災害に備え建物等の耐震化を促進する。

市民生活の安全・安心のために

問 犯罪の未然防止や不審者の発見等を目的にパトロールを行う青色回転灯搭載の安全パトロールカーは、どのように巡回しているのか。

答 きめ細かく巡回するため、幹線道路ではなく、住宅街等の細い道路を低速で走行している。また、管轄の警察署に必ず立ち寄り、最新の事案発生の情報提供を受け、その地域の巡回を強化している。

問 住宅等の耐震化で地震の被害を軽減することは、地域の復旧・復興を支える。7年度の耐震化促進の事業費が約7千万円減であるが、災害に強いまちづくりへの考えは。

答 災害時の緊急輸送道路沿道の建築物等について、耐震化予定など所有者への聞き取り結果に基づいて計上している。引き続き、耐震化を促進し、加えて地域コミュニティ強化などソフト面を含めた施策で、災害に強いまちづくりを進めていく。



警察署と連携し、特殊詐欺被害の情報提供も受け、該当地域の巡回強化を行っている青パト



特別委員会を設置して令和7年度予算案を審査しました

問 児童・生徒の一人1台の学習用端末の円滑な活用を図るため、通信環境の改善を行う。

答 学校内で児童・生徒が一言に学習用端末を利用する際、通信速度が遅くなるなどの課題解決のため、通信速度を拡充することだが、スケジュールについて聞きたい。
4月から準備を進め、2学期初めまでには利用開始できるように改善していく。

問 部活動の充実や教員の負担軽減を図るため、指導員を増員し、部活動改革を推進する。

答 地域と連携した部活動改革として、専門家からの指導を校内で受けられる部活動を各学校が三つまで設置できるとしているが、生徒の希望に応えるため、設置数を増やせないか。

問 専門的な指導体制を持続可能な形で維持できることを最優先として、設置数は三つまでとしている。

答 本市は「地域の子どもは地域で育てる」として、部活動改革に取り組んでいるが、生徒や保護者に理解を深めてもらう

部活動改革の取り組みは



鎌水中学校野球部
専門的な指導ができる指導員を増員するなど、さらなる部活動の充実へ

問 ため、どのようなことを行っているのか。

答 改革の趣旨や内容を周知する資料を市ホームページで公開した。また、各中学校が保護者会等で説明や資料配布などを行っており、部活動改革の理解は深まっていると考えている。

情報通信環境の確保は

問 児童・生徒が学習用端末を操作する際、アプリなどを用いて不適切な情報や教材等を入力できないよう、対策しているのか。

答 学習用端末には、児童・生徒が単語などを検索した際に、不適切なホームページへの接続を防止できるフィルタリングシステムを設定している。各家庭での利用時も同様の対策を講じており、児童・生徒の安全・安心を確保している。

市内での創業を支援するほか、企業立地の促進を図るため、特定産業の企業に加算金を交付する。

さらなる市内経済の活性化に向けて



市内に21の大学等を有する学園都市の強みをいかし、学生の創業を支援

問 市内で創業してもらうことは地域経済発展につながると考える。学園都市の強みをいかし、学生への創業支援ができないか。

答 各大学に向け、創業セミナーなどの情報を周知している。また、大学等でも創業への取り組みが進んでいることから、今後連携を行い、さらなる支援に取り組んでいく。

問 市内企業の成長・発展を優先させながら、成長分野の企業立地に取り組む必要があると考える。新たに追加した特定産業加算金の内容と期待する効果を聞きたい。

答 将来性が見込める特定産業の企業に対し、立地の際に必要となる土地や建物の取得に要する初期費用の一部を加算金として支援するものである。本支援の利用により、本市への立地を促し、雇用や税収増、市内経済への波及効果などを期待している。



総括質疑とは

予算等審査特別委員会の全体会議において、会派ごとの持ち時間制で行う質疑のことです。

今定例会では、34人の議員が行いました。



答

各運営団体の特色を十分に
かし、安定した活動を継続す
るためには、自主財源の確保な
ど自立した運営が重要と考えて

問

子ども食堂は、食事を提供
するだけではなく、居場所づ
くりなど地域で重要な役割を担
っているため、各地域で支え合
い自立した運営ができる仕組み
の構築が必要ではないか。

子どもやその家庭を支援する
ため、地域子ども支援事業や、
ショートステイ等の事業を行う。

子育て家庭への支援の充実を

答

利用登録の電子申請を導入
し、手続きの負担を軽減した
ほか、24時間登録が可能になっ
た。より速やかに支援を提供で
きるよう今後も取り組んでいく。

問

一時的に保護者が子どもの
面倒を見ることができない時、
宿泊で預かるショートステイな
どの申請について、手続きの負
担軽減など、さらなる利便性の
向上に取り組めないか。

いる。引き続き、優れた取り組
みの紹介や、安定的な運営に関
する研修を実施していく。



子どもの興味・関心に応じた探究
活動を保育所等で実践

問

7年度から保育所等で開始
する、とうきょうすくわくプ
ログラムの事業概要を聞きたい。

子どもの自己肯定感や意欲等
の向上を図るためのプログラム
を保育所等で実施する。

とうきょうすくわく プログラムの取り組みは

答

興味・関心に応じた探究活
動を実践することで、子ども
たちの自己肯定感や意欲などの
非認知能力を伸ばすことができ
る。また、新しい教育方法を取
り入れることで、保育者自身の
スキルが高まり、保育所等の幼
児教育・保育の質の向上にもつ
ながると考えている。

問

乳幼児期は、成長と発達の
ための重要な時期と考えるが、
この事業で期待される効果は。

保育所等が環境や強みをい
かし、子どもの興味・関心に
応じた探究活動を実践すること
で、幼児教育・保育の充実を
図るものである。

答

発達障害の早期発見・支援等の
ため、5歳児健診の準備会設置や、
発達障害児支援室の運営を行う。

発達相談・発達支援の今後は

答

「からふる」の療育支援では、
未就学児の利用が増えており、発
達が気になる初期段階でのニーズの
増加と分析している。一人ひとりの
成長に合わせたきめ細かい療育に向
け、今後さらに支援を充実させたい
と考えている。

問

発達に偏りや遅れのある子ども
とその家族に、相談や療育支援等
を行う発達障害児支援室「からふる」
の今後の方向性について聞きたい。

発達に偏りや遅れのある子ども
とその家族に、相談や療育支援等
を行う発達障害児支援室「からふる」
の今後の方向性について聞きたい。

問

5歳児健診の実施に向けた準備
会を7年度に設置することは、本
市の発達支援の体制強化と感ずるが、
準備会で検討する内容は。



発達障害等を早期に発見し、必要な支援
につなげる5歳児健診の実施に向けて

予算等審査特別委員会の総括質疑は市議会ホームページで生中継するほか、録画でも視聴できます。



録画配信はこちら⇒



南大沢駅及び京王堀之内駅周辺環境の整備のため、駅前公共施設の更新を行う。

問 都が進めているデジタル技術等を活用した南大沢スマートシティの計画もある中、公共施設更新時に、先端技術をいかした案内誘導等を取り入れられないか。

答 先端技術をいかした案内誘導等は、すべての利用者に有効な手法と考えており、施設更新時に取り入れられるよう関係所管とともに取り組んでいく。

問 京王堀之内駅周辺の公共空間に求められる機能は、南大沢駅周辺と異なると考えるが、どのように取り組むのか。

東部地域の駅周辺の整備は

問 旭町・明神町地区周辺まちづくりについて、7年度はどのように取り組んでいくのか。

答 引き続き関係者との協議・調整を行うとともに、建築費の高騰など、事業を取り巻く環境が変化していることから、社会経済情勢を捉えた事業計画の

旭町・明神町地区のまちづくりは

問 当該地区のまちづくり実現に向けた市の考えは。

答 検討をさらに進めていく予定である。

問 東京たま未来メッセや八王子駅など、区域内の資源とともに、企業や大学等の人材や設備などの多様な地域資源を有効活用することで、新たな価値を生み出し、チャレンジを誘発するまちづくりを推進していきたいと考えている。

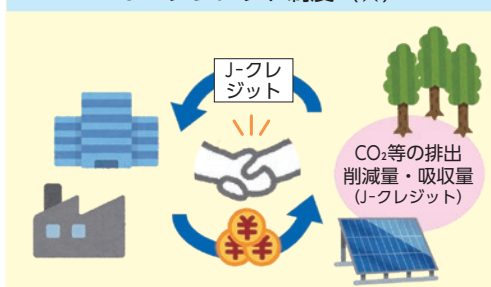


大型商業施設が集積する南大沢駅と日常生活の拠点である京王堀之内駅周辺を整備

ゼロカーボンシティ実現に向けて

ゼロカーボンシティ実現のため、太陽光路面パネル整備のほか、みどりの保全を行う。

※ J-クレジット制度 (★)



適切な森林管理等により、生み出された二酸化炭素等の吸収量や排出削減量を、排出する権利として国が認証する制度で、企業等に売却することができる

問 太陽光路面パネル整備等の再生可能エネルギー導入など、幅広い取り組みで、二酸化炭素排出量が減少しているが、今後の目標は。

答 2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、市民に見える地球温暖化対策に努め、市民や事業者とのオール八王子で、ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みを推進していく。

問 適切な森林管理等による、二酸化炭素等の吸収量・排出削減量を国が認証するJ-クレジット制度の活用ができないか。

答 現在、家庭や事業所の省エネなどの行動変容を中心に取り組みを推進している。J-クレジットも認識しており、視野に入れた上で、ニーズに応じたバランスの良い手法で取り組んでいきたいと考えている。

令和7年 第1回 定例会

本会議

市長提出議案73件を可決

7年第1回定例会は、2月26日に開会し、本会議において議案を審議し、市長提出議案73件、議員提出議案5件を可決したほか、1件を否決し、請願2件を不採択としました。可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した主な議案は次のとおりです。

● 議案等の審議結果及び監査委員等の氏名は12・13ページへ

付託を省略した主な議案

- 一般会計補正予算(第5号)の専決処分
- 給与及び公共料金特別会計補正予算の専決処分
- 監査委員の選任
- 農業委員会委員の任命(14件)
- 人権擁護委員の候補者の推薦

議員提出議案

議員提出議案は、条例4件、規則1件を審議し可決、意見書1件を審議し否決しました。

可決した条例

■ 市議会委員会条例の一部改正

市の執行体制の変更に伴い規定を整備

■ 市議会の個人情報保護に関する条例の一部改正

法改正に伴い条例で引用する項を改正

■ 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

議員の職を離れた際の報酬の算出方法を変更

■ 市議会政務活動費の交付に関する条例

政務活動費を充てることができる活動の範囲を拡大

可決した規則

■ 市議会会議規則の一部改正

常設する新たな協議等の場に関する規定を整備

請願

提出された請願2件のうち、1件は厚生委員会へ付託し、

1件は都市環境委員会へ付託しました。
審査を行った後、3月27日の本会議で不採択としました。

不採択とした請願

○ 国民健康保険税の負担軽減を求める請願

○ 横田基地航路直下に騒音測定器常設に関する請願

● 主な内容等は11・12ページ「厚生委員会」都市環境委員会へ

所管事務調査

2月26日の本会議において、文教経済・厚生・都市環境委員会の各委員長が、委員会の総意としてまとめた市政への提言を所管事務調査の結果として報告しました。

(総務企画委員会は昨年12月に報告済みです。)

所管事務調査

についてはこちら↓



● 所管事務調査の活動状況は14・15ページへ



渡口文教経済委員長が所管事務調査の結果を報告

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案16件及び請願2件は、各委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 2月27日

■ 一般会計補正予算(第6号)

財政調整基金に積み立てる経費を増額

問

経営計画にも示されているとおり、人口減少に伴う税収減で、今後の本市の財政状況は、非常に厳しい状況になっていくという認識だが、今回の基金の積み立てをどのように捉えればよいか。

答

本市の税収の伸びは、国の試算する物価上昇の伸びに追い付いていない。今回の積み立ては、新しい財源の確保や予算執行の工夫のほか、国の交付金増によるものであり、本市の財政状況が好転した訳ではないことから、今後も引き締めなければならない

と考えている。



災害対策用車両(トイレレカ)の購入費用を計上

問

トイレレカ購入の必要性は認めるが、本来、補正予算は緊急性があるものとの認識である。国の避難所におけるトイレのガイドラインでもスフィア基準※を求める中、トイレレカ2台より、マンホールトイレ100基の方が市民目線でも緊急性があると考え。当初予算ではなく、補正予算で計上した理由は。

答

今回は国補助を活用して配備できるためである。また、国が災害時に活用可能なトイレレカ等の登録制度を整備する動きもあり、昨年の能登半島地震等で、市民の防災意識も高まる中、災害時に他自治体と相互支援できるならば、本市もトイレレカを備えるべきと考え、計上した。

問

災害時のトイレ需要に備える一つの手法としては、トイレレカ導入を評価したいと考える。車いすの利用者も想定されるが仕様は。

※避難所等における被災者の権利とその支援の最低基準を定めた国際基準

答

購入予定の2台のうち大型タイプの車両には、車いすの方でも使用できるトイレを備えるほか、リフトで車いすを持ち上げる仕様を考えている。

市民が防犯のため購入・設置する対策品の費用を補助

問

最近のトクリュウ^{※1}犯罪は、人が在宅しているか否かに関係なく、窓ガラスを壊して侵入し、強盗するなど手口も変化しており、これまでのカメラ付インターホンなどの対策品では防げないことから、的確な対策の周知が必要と考える。一度補助を受けた方も対象にできないか。

答

実態に合った対策が必要なことから、防犯の強化に取り組むすべての市民を対象にしたいと考えている。

結果 可決すべきものと決定



近年の強盗等への対策には、侵入を防ぐことができる防犯フィルムも有効

文教経済委員会

開催日 2月27日

■一般会計補正予算(第6号)

国補助の追加により学校施設の改修費を増額

問

学校のトイレ改修工事における、和式トイレと洋式トイレの比率に決まりはあるのか。

答

基本的には洋式だが、肌を便座に触れることができない児童・生徒もいるため、トイレ改修前に各学校と調整を行い、必ず和式を残すことにしている。



問

今回補正のエネルギー価格高騰の影響を受けている市内事業者への支援金1億2千万円支給のために、約3千万円の業務委託料が掛かる理由を聞きたい。

答

申請受付や書類審査、交付決定通知書の発送、コー

電気・ガス料金高騰対策事業者支援金等の経費を計上

ルセンターでの問い合わせ対応業務など、その多くを人件費が占めているものと考えている。

問

5年度に本事業を実施した際は、交付件数が見込みを下回った。より多くの事業者に制度を利用してもらいたいと考えるがどうか。

答

今回は、支給要件にある電気・ガス料金における前年同月比の増加額を7万円から1万円への緩和等を行うため、多くの小規模事業者も支給対象になると考えている。

結果 可決すべきものと決定

厚生委員会

開催日 2月28日

■一般会計補正予算(第6号)

子育て家庭への物価高騰支援臨時給付金を計上

問

今回の給付金の目的について聞きたい。

答

物価高騰の影響を受けている子育て家庭を支援することである。また、給付方法を市内で利用できるデジタル地域通貨である桑都ペイのポイントにすることで、給付金を効果的に地域に循環させることも目的である。

問

スマートフォン(スマホ)を持っていないなど、桑都ペイを使うことができない方も給付を受けられるのか。

答

今回の給付金は、すべての子育て家庭に寄り添うという趣旨のため、スマホを持っていないなど、さまざまな事情の方には、別の給付方法も含めて対応を検討していきたい。



子宮頸がんワクチン接種に要する費用を増額

問

子宮頸がんワクチンのキヤッチアップ接種^{※2}期間を、8年3月末まで延長する経過措置が設けられたとのことであるが、経過措置終了後の補助は検討しているのか。

答

キヤッチアップ接種を実施してきたこの3カ年、対象者へは封書等で案内してきた。3回の接種のうち、7年3月末までに1回以上接種している方が対象であることから、経過措置終了後の補助は検討していない。

結果 可決すべきものと決定

開催日 3月18日

◎請願

■国民健康保険税の負担軽減を求める請願

国保税値下げと独自策により国保加入者の負担軽減を

市は7年連続で国保税の値上げを行っており、加入者の生活状況を考慮しているとは言えない。よって、一般会計からの繰り入れを増額し、国保税の値下げを行うとともに、子ども国保税の負担軽減のため、市独自の施策を講ずることなどを求めるもの。

問

国保運営協議会では13人中12人が国保税改定を妥当と判断しているが、どのような意見があったのか。

答

多くの方の負担が軽減または同額であることから、改定は妥当とする一方で、増額の世帯もあるため、市民に丁寧の説明することなどを求められている。

問

子どもの国保税は加入者の大きな負担であり、市独自の軽減策ができないか。

答

市が独自に財源を捻出するのではなく、国保制度は国の責任で行うべきと考えており、要望を出している。

結果 不採択とすべきものと決定

※1匿名・流動型犯罪グループ。自分たちが何者かを名乗らず、匿名性の高いSNSなどで実行役を集めて犯罪を行う集団

※2積極的な勧奨を差し控えていた期間に子宮頸がんワクチンの定期接種の対象であった方に、無償で実施する接種

都市環境委員会

開催日 2月28日

■一般会計補正予算(第6号)

集いの拠点の旧施設解体のアスベスト除去費用を計上

問 八王子駅南口集いの拠点整備に伴う旧八王子医療刑務所の解体工事中に、国の事前調査では確認できなかったアスベスト(石綿)が発見されたが、本補正までの経緯は。

答 解体工事中に事業者から施設の一部にアスベスト使用の可能性の報告があった。すべて解体しないと、アスベストの総量が判明しないため、この段階での補正となった。

問 旧施設の工事関係資料は国が保管しており、どのような資材で建設したかは、容易にわかると考える。国に対し、確認を行ったのか。

答 国から建築図面等のほか、アスベスト調査報告書も受け取っており、国と情報共有を行い確認した上で、施設の解体費を差し引いた金額で土地を取得した。今後は、国の調査にも疑義の視点を持ち、精緻な契約ができるよう努めていきたい。

結果 可決すべきものと決定

開催日 3月18日

◎請願

■横田基地航路直下に騒音測定器常設に関する請願

騒音被害が一番大きい地区に騒音測定器の設置を

大和田町から平町の一帯は、横田基地への離着陸時の航路直下だが、騒音測定は被害の大きい地区ではない場所で行っており、実態を正しく把握しているとは言えない。よって、直下の地域の騒音被害が一番大きい地区での騒音測定器の設置等を求めるもの。

問 航空機の騒音は、測定場所に変化するのではないか。

答 現在、騒音調査を行う場所とは、設置の要望地区とは同じ地区の高台にあり、実態を捉えていると考えている。

問 現測定場所の数値で要望地区の推測値を算出できるものだが、国への要請など市が寄り添うことで、住民の負担軽減につながるのでは。

答 これまでも要望地区の町会を中心に懇談の場を設けており、引き続き行っていくほか、騒音状況が大きく変わる場合には、改めて判断を行いたいと考えている。

結果 不採択とすべきものと決定

令和7年(2025年) 第1回定例会 議案等の審議結果一覧				会派の賛否					結果	
				自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派		
市長提出議案 73 件				付託 委員会	※1 10人	10人	5人	5人	7人	
7年度 予 算	一般会計予算			予	○	○	×	○	○5×2	可 決
	国民健康保険事業特別会計予算									
	後期高齢者医療特別会計予算									
	介護保険特別会計予算									
	母子・父子福祉資金特別会計予算									
	土地取得事業特別会計予算									
	駐車場事業特別会計予算									
	借入金管理特別会計予算									
	給与及び公共料金特別会計予算									
7年度 予 算 関連 [条例]	下水道事業会計予算			予	○	○	×	○	○5×2	可 決
	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正（人事院勧告を踏まえ、特定任期付職員業績手当を廃止し、勤勉手当を新設）									
	職員の給与に関する条例の一部改正（人事院勧告を踏まえ、扶養手当等を改定）									
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正（支給対象となる業務が今後見込まれないため、宿日直手当を廃止）									
	職員等の旅費に関する条例の一部改正（法改正を踏まえ、職員等に支給する旅費の制度を変更）									
	行政財産使用料条例の一部改正（使用料負担の一層の公平性を確保するため、算出方法を変更）									
	非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正（政令改正を踏まえ、消防団員の退職報償金の勤続年数区分に新たな区分を追加）									
	子ども・若者育成支援センター条例の一部改正（中郷子ども・若者育成支援センターとの統合に伴い、同センター長房分館を廃止）									
	国民健康保険条例の一部改正（保険税率等の改定）									
	学童保育所条例の一部改正（中野学童保育所及び長房学童保育所を各市立小学校内の余裕教室に移転することに伴い、名称及び所在地を変更）									
	観光施設条例の一部改正（無料休憩所今熊山荘を廃止）									
	手数料条例の一部改正（法改正に伴い、建築確認等の申請手数料を改定）									
	道路占用料徴収条例の一部改正（算出根拠となる固定資産税の評価替えがあったため、道路占用料の単価を見直し）									
	包括外部監査契約の締結									
専決 処分				—	○	○	○	○	○	承認
給与及び公共料金特別会計補正予算（第3号）の専決処分										
人 事	監査委員の選任（直井利恵氏）			—	○	○	○	○	○	同意
	農業委員会委員の任命【11件】（有竹満次氏、熊澤治彦氏、米津元一氏、田中政博氏、澤井博氏、菱山まり子氏、井出茂樹氏、中西一弘氏、森美代氏、田中和敏氏、峰尾幸代氏）									
	人権擁護委員の候補者の推薦（尾寄敏夫氏）									
	農業委員会委員の任命【3件】（石井宏和氏、岩田祐樹氏、中島正寿氏）									
				○9除1	○9除1	○4除1	○	○	同意	

○：賛成 ×：反対
除：地方自治法により採決時に除斥(退席)
退：採決時に退席

<会派名>
自民党：自民党新公会
公明党：八王子市議会公明党
共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会
諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>
総：総務企画委員会
文：文教経済委員会
厚：厚生委員会
都：都市環境委員会
全：4 常任委員会（総・文・厚・都）
予：予算等審査特別委員会
一：付託せず

※1 議長を除く
※2 予算議案に対する議員ごとの賛否、意見書・請願の全文はこちら⇒



○：賛成 ×：反対
除：地方自治法により採決時に除斥(退席)
退：採決時に退席

<会派名>

自民党：自民党新国会
公明党：八王子市議会公明党
共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会
諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>

総：総務企画委員会
文：文教経済委員会
厚：厚生委員会
都：都市環境委員会
全：4常任委員会(総・文・厚・都)
予：予算等審査特別委員会
一：付託せず

※1 議長を除く
※2 予算議案に対する議員ごとの賛否、意見書・請願の全文はこちら→



市長提出議案（続き）		付託委員会	会派の賛否					結果
			自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	
6年度補正予算	一般会計補正予算（第6号）	全	○	○	×	○	○5×2	可決
	国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	総・厚						
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）							
	介護保険特別会計補正予算（第2号）	都	○	○	○	○	○	可決
	駐車場事業特別会計補正予算（第1号）							
	借入金管理特別会計補正予算（第3号）	総						
	給与及び公共料金特別会計補正予算（第4号）							
条例 (主な内容)	下水道事業会計補正予算（第1号）							
	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正／市税賦課徴収条例の一部改正／都市計画税条例の一部改正（法改正に伴い、条例で引用する項を改正）	一						
	保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／認定こども園の認定の要件並びに設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／女性自立支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／特別養護老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／軽費老人ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正／指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準に関する条例の一部改正／指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（基準省令等改正に伴い、各施設の人員配置基準等の規定を改正）							
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正（基準政令改正に伴い、消防団員の補償基礎額を引き上げ）	総	○	○	○	○	○	可決
	市税賦課徴収条例の一部改正（法改正に伴い、軽自動車税種別割の減免申請時に個人番号カードが提示された場合の規定を整備）							
	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正（人事院報告を踏まえ、仕事と生活の両立を支援する制度を拡充）	厚						
	児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（基準省令改正に伴い、給付金の金銭管理に関する規定を追加）							
	指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（基準省令改正に伴う人員配置基準の規定の改正及びインクルーシブ保育の対象施設を拡大）	都						
	公衆浴場法施行条例の一部改正（国の要領改正に伴い、公衆浴場の浴槽水の水質基準の指標を改正）							
	都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正（受益者負担金の延滞金の割合を引き下げ）							
契約 指定管理者 その他	戸別浄化槽の設置及び管理に関する条例の一部改正（法改正に伴い、文言を整備）							
	八王子駅南口集いの拠点整備・運営事業契約の変更	一	○	○	○	○	○	可決
	タやけ小やけふれあいの里の指定管理者の指定	文	○	○	○	○	○	可決
市道路線の認定		都	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案 6件		付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	結果
条例等 (主な内容)	市議会委員会条例の一部改正（市の執行体制の変更に伴い、規定を整備）	一						
	市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正（法改正に伴い、条例で引用する項を改正）		○	○	○	○	○	可決
	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（職員に準拠し、議員が職を離れた際の報酬額の算出方法を変更）							
	市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正（政務活動費を充てることができる活動の範囲を拡大）							
	市議会会議規則の一部改正（常設する新たな協議等の場に関する規定を整備）							
意見書	再審法（刑事訴訟法の再審に関する規定）改正を求める意見書	一	×	×	○	○	○	否決
請願 2件		付託委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸派	結果
件名	国民健康保険税の負担軽減を求める請願	厚	×	×	○	×	○2×5	不採択
	横田基地航路直下に騒音測定器常設に関する請願	都	×	×	○	×4退1	○2×5	不採択

【請願の趣旨】
小・中学校の給食費無償化と、国・都への財政措置などを求めるもの。

学校給食の無償化を求める請願／小中学校給食の無償化を求める請願／学校給食費の無償化の実現を求める請願※3

【報告（要旨）】
国に先立ち創設された都補助金を活用し、6年6月補正予算で学校給食費無償化に関する予算を計上し、2学期から公立小・中・義務教育学校で実施している引き続き国の統一した制度として無償化が実現されるよう要望していく。

採択された請願に対する市長からの報告
6年第1回定例会で採択し、市長に送付した3件の請願への報告がありました。

東日本大震災の犠牲者へ黙とう
東日本大震災から14年が経過した去る3月11日、予算等審査特別委員会において、犠牲者を追悼するため、発災時刻である午後2時46分から1分間の黙とうを捧げました。



全員協議会室で黙とうを捧げる議員

市議会トピックス



レポート

調査結果まとまる

常任委員会は、議会の政策立案機能をより強化するため、政策提案や提言を目指す所管事務調査に取り組みました。今回の提言は、2年間の調査の集大成となるものです。

報告書や提言など調査結果はこちら⇒



- 2/13 【調】 調査報告書・市政への提言の決定
- 2/26 【調】 提言を含めた報告書を議長に提出
- 3/18 【報】 7年度の市の執行体制

【調査についての提言の主な内容】

- ★虐待の連鎖を防ぐための取り組み
- ★ショートステイ事業の拡充
- ★「母子保健と児童福祉の一体化」を踏まえた取り組み

厚生 委員会

【所管事務調査テーマ】
乳幼児虐待予防に向けた
子育て支援のあり方



【調】【報】市からの報告に対する質問など
所管事務調査の活動

都市環境 委員会

【所管事務調査テーマ】
カーボンニュートラルに向けた
公共施設のあり方



- 2/13 【調】 調査報告書・市政への提言の決定
- 2/26 【調】 提言を含めた報告書を議長に提出
- 2/28 【報】 道路及び下水道管路施設の緊急点検の実施状況

【調査についての提言の主な内容】

- ★既存公共施設のZEB※化改修・環境配慮に向けた取り組みの推進
- ★カーボンニュートラルに向けた民間事業者等との協働・連携の強化
- ★市民の環境配慮への意識・行動変容を促す取り組みの推進

※快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間のエネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物

議会発!!!

八王子をさらに良いまちへ

6年12月17日に総務企画委員会が、3月27日に文教経済・厚生・都市環境の三つの常任委員会が、2年間の調査の集大成となる市政への提言を美濃部副議長・各常任委員長同席のもと、鈴木議長から初宿市長へ提出しました。

市議会→市長に提言しました！



鈴木議長をはじめ、美濃部副議長や各常任委員長が市長へ提言を提出



市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。
ここでは、常任委員会の所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

※住民や学校、企業等が、ゆるやかにつながるきっかけとなる場

議会活動

所管事務調査 2年間の

総務企画 委員会

【所管事務調査テーマ】
多様なつながりから育む
持続可能な地域づくりの推進



3/14【報】7年度の市の執行体制

◆総務企画委員会の所管事務調査結果は、6年11月に提言を含めた報告書を議長に提出し、12月の本会議にて岸田委員長が報告しました。

【調査についての提言の主な内容】

- ★庁内の組織体制の見直しと横断的な連携
- ★デジタル技術の活用や共創など新たな手法を取り入れた取り組みの実践
- ★プラットフォーム※の構築と地域への伴走支援

- 2/12【調】調査報告書・市政への提言の決定
- 2/26【調】提言を含めた報告書を議長に提出
- 3/14【報】学校部活動及び地域活動に関するガイドラインの策定 など

文教経済 委員会

【所管事務調査テーマ】
教員の働き方改革

【調査についての提言の主な内容】

- ★地域・保護者との連携理解の促進
- ★柔軟で働きやすい環境整備に向けた取り組み及び提案
- ★効果的なICTの活用



議会改革における議長諮問会議

(検討事項) 議会改革を推進する会議体のあり方
1/30 答申を吉本座長から議長に提出

【答申の主な内容】

- ★議会改革を推進するため、新たに議会運営のあり方と広報広聴のあり方について協議・調整を行う会議体の設置 など



政務活動費に関する検討会

(検討事項) 政務活動費の手引き等の見直し
2/26 答申を福安座長から議長に提出

【答申の主な内容】

- ★議員の活発な政務活動を支えるための条例改正
- ★継続的に使途基準等を見直す仕組み など



次回の定例会の 主な予定

会議の予定は
こちら⇒



令和7年(2025年) 第2回定例会

会期：6/9～6/26

日	月	火	水	木	金	土
6	7/2	3	4	5	6	7
	招集告示日		議会運営☉		議会運営☉	
8	9 開会日 議会運営☉ 本会議(ネット) (常任委員会 委員等改選)	10	11	12	13	14
			本会議(ネット) (一般質問)			
15	16	17	18	19	20	21
		議会運営☉ 本会議(ネット) (議案審議等)	総務企画☉ 文教経済☉	厚生☉ 都市環境☉		
22	23	24	25	26 最終日		
		議会運営☉		本会議(ネット) (採決等)		

- 会議(議会運営☉を除く)は、10時から開会します ☉：委員会
- 定例会の開会中以外にも、会議を開催しています (ネット)：市議会ホームページで中継
- 問い合わせ：議事課

傍聴者からの声



学生にも自分が住むまちの
議会を傍聴してほしい

志茂 洋平さん
(横山町)

市議会には、これまでも何度か傍聴に来ていますが、初めて傍聴した15歳の時は、とても緊張しました。開会前には議場コンサートがあるので、張り詰めた議場の雰囲気も和らぎます。

傍聴席のモニターには、発言した内容が自動的に表示されるので、デジタル化が進んでいると感じました。

八王子市以外にも、近隣の議会も傍聴していますが、自分が住むまちの議会を傍聴すると、市をより知ることができ、地元がどういう現状なのかがわかるので、学生の方も平日に休みができれば、市議会を傍聴してみてください。

4月25日(金)
～ 5月8日(木)
午前9時～午後5時

日時・会場

フレスコ南大沢 1階

南大沢保健福祉センター
と南大沢文化会館の間の
ロビー

ひびき
表紙写真展
皆さまの力作を
南大沢地区で展示
本紙の表紙を飾る皆さまからの応募写真。この度、南大沢地区において、6年中に発行した「ひびき」※の表紙写真に採用された作品を含む、応募いただいた力作を展示します。
※273号から276号まで

表紙写真も募集

募集内容

市内の行事・風景・まちなみなど
〈夏〉をイメージした写真

締切 6月27日(金)

問い合わせ：庶務調査課

応募方法は
こちら⇒



次回の

議場コンサート

日時 6月9日(月)の本会議前
午前9時30分～9時50分
受付 市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)

前回の出演
2月26日



坂下夏淑さん
(ヴァイオリン)

峰崎泰子さん
(フルート)

定例会の初日に出演できる方を
募集しています

対象 市内在住・在勤・在学の個人
や団体
内容 歌唱や楽器の演奏

募集情報はこちら↓



市議会からのお知らせ

詳しくは会議録で

本会議や各委員会の発言を掲載した「会議録」や「委員会記録」は、市政資料室や各市立図書館などで閲覧できます。また、市議会ホームページにも掲載しています。

なお、7年第1回定例会の本会議の会議録は、5月中旬に完成予定です。

会議録はこちら↓



■会議の様子はホームページで
本会議などの模様は、市議会ホームページで生中継するほか、おおむね7日後から録画を配信します。

会議の様子ははこちら↓



■掲載内容についてのご意見
掲載内容についてお気付きの点がございましたら、庶務調査課へお寄せください。
市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。スマートフォンから読み込み、簡単にお答えいただけます。

アンケートはこちら↓



※紙面の都合等により、本号は一般質問を掲載していません